

広報なごや 港区版 5月号

MINATO-KU

編集/港区役所
〒455-8520
港明一丁目12番20号
☎052-651-3251(代)
FAX052-651-6179



外国人と共に生きる地域づくり

港区は、市内16区の中で一番多くの外国人が暮らしています。少子化などにより人口減少が進む中、港区の外国人住民は増えていることから、外国人住民も地域の一員として、地域行事や防災活動などの役割を担うことが求められています。

地域の外国人住民と顔が見える関係を築いて、共に地域の活動に取り組んでみませんか。

「みなと外国人コミュニティパートナー」事業も活用した取り組み

「みなと外国人コミュニティパートナー」事業とは

地域の外国人住民を「みなと外国人コミュニティパートナー」に任命し、地域や行政などと外国人住民を結ぶ橋渡し役を担ってもらい、より良い地域づくりへの取り組みを行うものです。

令和5年度は稲永・正保・港楽学区が新たに取り組みを始め、現在6学区が事業を活用しています。

Pick Up! 正保学区の取り組み



2月4日に「コミセンまつり」を開催しました

話し合いを実施しました

外国人住民に町内会の活動を知ってもらうことや、「コミセンまつり」などの地域行事に参加してもらうにはどうしたらよいかをテーマに話し合いました。

外国人住民にもイベントの内容が分かりやすいチラシを作りました!

地域の外国人住民に参加を呼び掛けました!

話し掛けたいけれど、外国語は苦手だなあ...



どこの国(地域)の方なのか分からない...

そんなときは...

やさしい日本語を使ってみましょう!

やさしい日本語とは

難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語のことです。外国人とコミュニケーションをとる際に、ぜひ使いましょう!

やさしい日本語のポイント

1 簡単な単語を使いましょう

漢語やカタカナ語、「バタバタする」といった擬態語などの難しい単語は避けましょう。

2 簡潔な言い方をしましょう

尊敬語や謙譲語、「～がないわけではない」などの二重否定文、「ご遠慮ください」といった、あいまいな表現は使わないで話しましょう。

3 相手が理解しているか確認しましょう

話を理解しているか気を配り、身ぶり手ぶりを交える、言い換える、具体例を挙げるなどしてみましょう。

4 短い文で話しましょう

一文一文を短くし、文の終わりをはっきりと話しましょう。

やさしい日本語で言い換えてみましょう!

和室 ⇒ たたみの部屋
無料です。 ⇒ お金はいりません。
明日は駅に14時に集合です。 ⇒ 明日は駅に昼の2時までに来てください。



CHECK!

やさしい日本語の詳細は、パンフレットをご覧ください。

パンフレットのダウンロードはこちら



NEW!

やさしい日本語を使った「ごみ・資源の出し方」パンフレットができました!

ごみ・資源の分別方法や、なぜ分別が必要なのかなど、外国人の視点に立って分かりやすく解説しています。

配布場所 環境事業所・区役所 他

問合せ 環境局資源循環企画課
TEL 052-972-2398 FAX 052-972-4133



問合せ 港区役所地域力推進課 ☎ 052-654-9621 ☎ 052-651-6179

地元産の野菜を購入できます!

戸田川緑地内「陽だまり館」では、地元の農家さんが心を込めて育てた野菜や米(南陽産「陽娘」)を常時販売しています。



営業時間 午前9時～午後4時30分
定休日 月曜日(祝日の場合はその直後の平日)・年末年始(12月29日～1月3日)
問合せ先 陽だまり館 売店 ☎ 052-302-5545
※天候などにより、一部商品の販売がない場合があります。



マルシェ開催予定!

6/16(日) 南陽交流プラザDay 地元産マルシェ
時間 午前9時～午後1時
場所 南陽交流プラザ

6/22(土) 農と緑のOpen Park 野菜マルシェ
時間 午前9時30分～正午
場所 農業文化園・戸田川緑地

朝採れのトウモロコシや玉ねぎ、トマトなど新鮮な旬の野菜を販売します!農家さんに、おいしい食べ方を直接聞くこともできます。

※野菜が無くなり次第販売終了。エコバッグをお持ちください。

もくばくマーケット 同日開催!
(午前10時～午後3時)

問合せ 南陽支所港農政課 ☎ 052-301-8209 ☎ 052-301-8399